

エコアクション 21

環境経営レポート

(令和6年度)

運用期間：令和6年4月～令和7年3月



令和7年6月30日

有限会社 豊原商会

目次

1. 環境経営方針	2～3
2. 組織の概要	4～7
3. 環境経営目標及びその実績	8
4. 環境経営計画及び取組結果とその評価、 次年度の取組内容	9～12
5. 環境関連法規などの遵守状況の確認及び評価の結果、 並びに違反、訴訟などの有無	13
6. 代表者による全体の評価と見直し・指示	14

1.環境経営方針

基本理念

有限会社豊原商会は、自然とのよりよい共存のために地域環境の改善を目指し、主業務である廃棄物処理事業の活動を通じて地域環境の保全に積極的に取り組みます。

そのために社員一同が常に環境問題に対して積極的に行動し、次世代に継承できる環境の実現を目指します。

行動指針

環境経営システムを構築・運用し、定期的に見直すことによって、地域環境保全活動の継続的な改善を図ります。

1. 行政と一体となって、廃棄物の分別を徹底します。
2. 二酸化炭素の排出量の削減に努めます。
3. 節水に取り組み、水使用量の削減に努めます。
4. 環境方針を全従業員に周知徹底します。
5. 環境関連法規等を遵守し、事業活動を推進します。
6. 地域活動に積極的に取り組みます。

平成 30 年 6 月 1 日 改定
有限会社 豊原商会
代表取締役 豊原大造

SDGs未来への約束

- ・私たちは男女を問わず多様な人たちがともに活躍できる社会を目指します。
- ・私たちは事業活動を通して、持続可能な社会の実現に努めます。
- ・私たちはエコアクション21等の環境への取り組みを通して環境負荷の低減に努めます。
- ・私たちは生物多様性の保全のための取り組みを行います。
- ・私たちはパートナーシップ協定やボランティア活動を通じて地域・社会貢献に取り組めます。



2.組織の概要

(1) 名称及び代表者名

有限会社 豊原商会

代表取締役 豊原 大造

創業 昭和 56 年 10 月 1 日

(2) 所在地

本社 山口県下関市豊田町大字矢田 471 番地

事務所 山口県下関市豊田町大字矢田 470 番地 1 号

作業場 山口県下関市豊田町大字矢田 474 番地 1 号

菊川支店 山口県下関市菊川町大字下岡枝茶屋川 884 番地 3 号

(3) 環境管理責任者及び担当者氏名

環境管理責任者 豊原 大造

環境管理担当者 豊原 千恵

(4) 連絡先

TEL 083-766-1862 FAX 083-766-0312

E-mail toyoharasyoukaichie@sirius.ocn.ne.jp

(5) 事業の内容

1. 産業廃棄物の収集・運搬
2. 特別管理産業廃棄物の収集・運搬
3. 一般廃棄物の収集・運搬
4. 貨物自動車運送業
5. 自転車部分品の加工

(6) 事業の規模・実績

活動規模	単位	令和 6 年度	令和 5 年度	令和 4 年度
一般廃棄物収集運搬量	t	1697	1761	1847
産業廃棄物収集運搬量	t	76	30	26
売上高	百万円	176	168	165
従業員	人	16	16	16
床面積	m ²	358.06	358.06	358.06

(7) 当社の事業年度

4 月～3 月

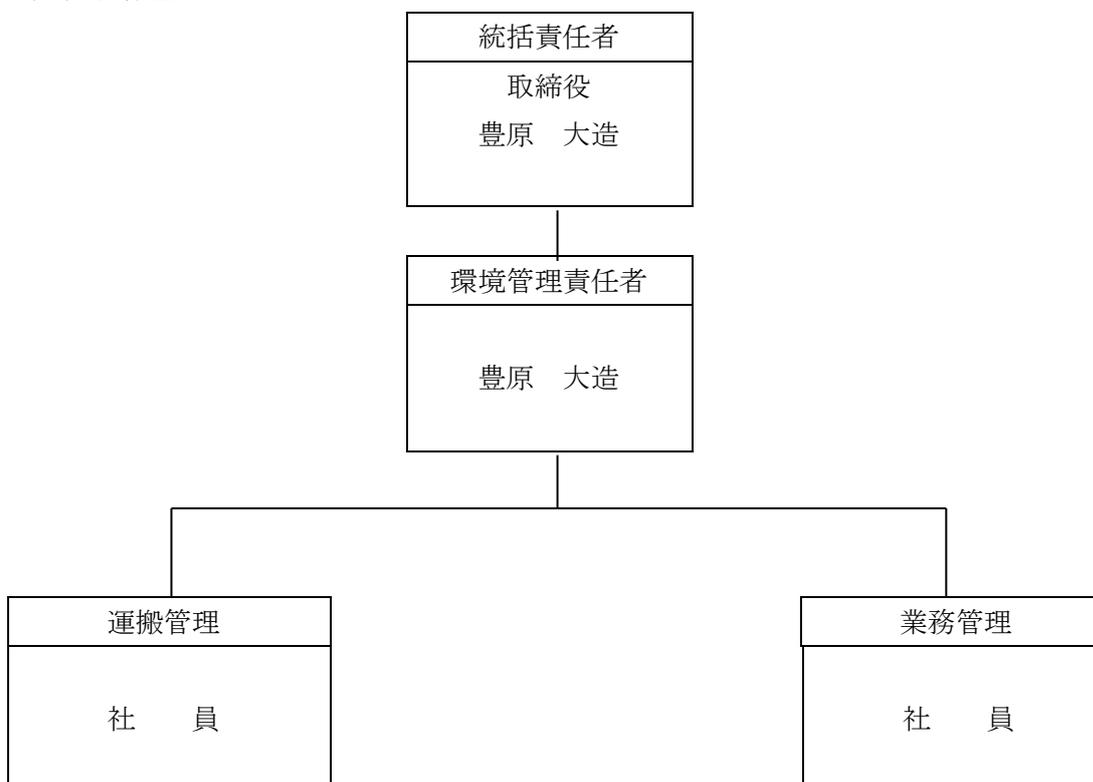
(8) 認証・登録範囲

対象事業者名 : 有限会社 豊原商会

対象事業所 : 全事業所

対象活動 : 全活動

(9) 組織図



氏名	所属・役職	役割・責任・権限・使命
豊原 大造	代表取締役	全体の総括、環境方針の策定、環境への取り組みの実施、全体の評価と見直し。
豊原 千恵	事務局	社全体の把握、環境経営システムを構築・運用し、その状況を社長に報告する。
豊原 千恵	総務局	電力・水・車燃料・灯油消費量の管理。
豊原 大造	代表取締役	廃棄物の廃棄量管理。

(10) 許可の内容

産業廃棄物収集運搬業許可証

山口県 : 第 03500028781 号
許可期間 令和 7 年 2 月 23 日～令和 12 年 2 月 22 日
下関市 : 第 07510028781 号 (積替え又は保管を含む。)
許可期間 令和 2 年 9 月 1 日～令和 7 年 8 月 31 日

特別管理産業廃棄物収集運搬業許可証

山口県 : 第 03550028781 号
許可期間 令和 2 年 10 月 2 日～令和 7 年 10 月 1 日

一般廃棄物収集運搬許可証

下関市 : 第 11045 号
許可期間 令和 7 年 6 月 1 日～令和 9 年 5 月 31 日

廃棄物取扱種類

一般廃棄物 : 可燃物・不燃物・資源物
産業廃棄物 : 廃プラスチック類、金属くず、ガラスくず・コンクリートくず (がれき類を除く。)、陶磁器くず (自動車等破砕物を除く。以上 3 種類)、汚泥、廃油、廃アルカリ、木くず、ゴムくず、がれき類 (これらのうち、特別管理産業廃棄物であるものを除く。) 以上 9 種類
水銀使用製品 (ガラスくず、金属くず、廃プラスチック) (特別産業廃棄物であるものを除く。)
特別管理産業廃棄物 : 廃油 (揮発油類、灯油類及び軽油類に限り、特定有害産業廃棄物であるものを除く。)
廃酸 (水素イオン濃度指数 2.0 以下のものに限り、特定有害産業廃棄物であるものを除く。)
廃アルカリ (水素イオン濃度指数 12.5 以上のものに限り、特定有害産業廃棄物であるものを除く。)
廃石綿等 以上 4 種類

保管場所の内容

面積 : 328.65 m²
保管上限 : 405.84 m³
最大高さ : 2.55m
種類 : 廃油、廃プラスチック類、木くず、金属くず、ガラスくず等、がれき類、水銀使用製品 (これらのうち、特別管理産業廃棄物であるものを除く。) 以上 7 種類

一般貨物自動車運送許可証 : 中国自貨第 428 号

(1 1) 設備の内容

車両 : 塵芥車両 7 台 キャブオーバー車両 6 台
バン 1 台 脱着装置付コンテナ車両 1 台
普通自動車 1 台 フォークリフト 6 台

(1 2) 資本金

金 1000 万円

3.環境経営目標及びその実績

管理責任者	担当者
 2025/5/31	 2025/5/31

環境経営目標	単位	2023年度	2024年度			2025年度	2026年度	
		(基準年度)	(目標)	(実績)	(達成判定)	目標	目標	
1	二酸化炭素排出量の削減	kg-CO ₂	132,001	現状維持	129,817	○	現状維持	現状維持
	a 電力使用量の削減	kWh	25,723	現状維持	26,779	×	現状維持	現状維持
	b 軽油使用量の削減	ℓ	44,950	現状維持	43,838	○	現状維持	現状維持
2	総排水量の削減	m ³	748	現状維持	750	×	現状維持	現状維持
3	廃棄物排出量(自社分)の削減	t	0.37	現状維持	0.21	○	現状維持	現状維持
4	分別違反ゴミの削減	件	26	25	25	○	24	23
				0.10%			0.10%	0.20%
5	廃棄物の収集運搬に伴う環境配慮		行動目標					
6	車両燃料の削減		行動目標					
7	環境コミュニケーション		行動目標					

備考：二酸化炭素の排出係数は2021年度の中国電力0.536kg-CO₂/kWhを用いた。
PRTRの実績なし。

4.環境経営計画及び取組結果とその評価、次年度取組内容

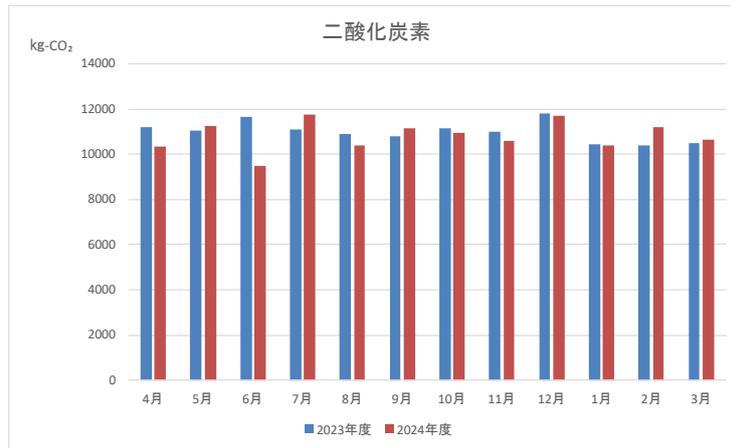
管理責任者	担当者
豊原	豊原
2025/5/31	2025/5/31

1.二酸化炭素総排出量の削減(表1)



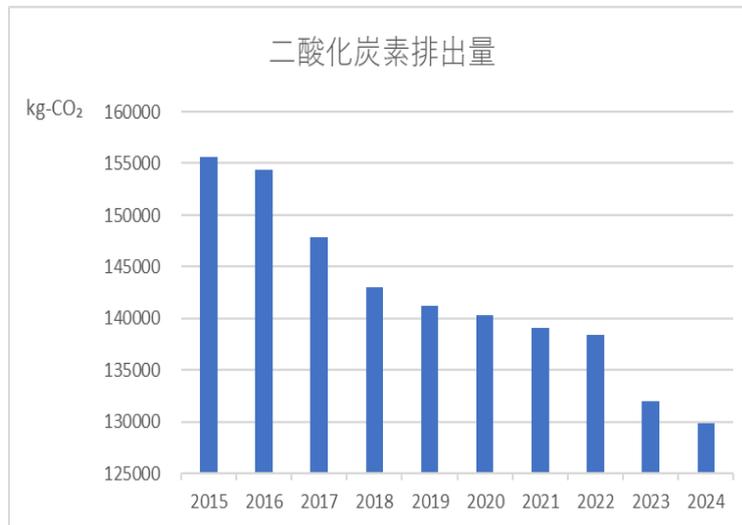
	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
2023年度	11218	11019	11667	11101	10902	10772	11168	11014	11795	10459	10406	10480	132001
2024年度	10354	11267	9459	11754	10379	11162	10944	10580	11711	10376	11198	10633	129817

(表1)



過年度からの二酸化炭素総排出量の推移(表2)

(表2)

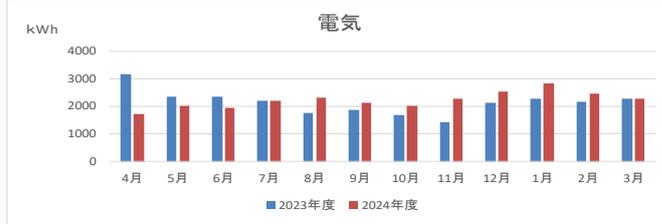


<取組項目別>

(電気) 活動: ○よくできた △あまりできなかった ×全くできなかった

取組目標	活動項目	取組結果	評価、次年度の取組内容
電力使用量の削減	1 エアコンの温度設定、夏28℃・冬20℃	×	・例年より暑く、夏期の冷房使用量が増えてしまった。 ・熱中症予防の為、冷房は欠かせないが、風量を調節する等できるところから節電対策をしていく。 ・次年度も節電意識を継続。
	2 消灯の徹底	○	
	3 クールビズ、ウォームビズ	○	
	4 長時間席を離れる時のパソコン電源off	○	

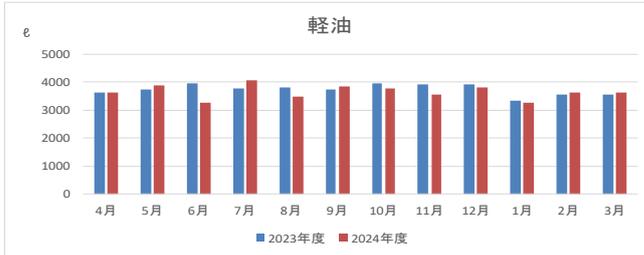
	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
2023年度	3170	2367	2359	2195	1776	1876	1688	1443	2112	2281	2163	2293	25723
2024年度	1718	2003	1961	2221	2314	2138	2026	2295	2539	2846	2445	2273	26779



(軽油) 活動: ○よくできた △あまりできなかった ×全くできなかった

取組目標	活動項目	取組結果	評価、次年度の取組内容
軽油使用量の削減	1 エコドライブ	○	・燃費管理をすることで各々が削減しようとする意識が高まっている。 ・R64にキャブオーバを1台買い替えた。 ・車両の買い替えは、今後も引き続き実施する。
	2 アイドリングストップ	○	
	3 排ガス規制の車両を中・長期で買い替える	○	

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
2023年度	3633	3753	3971	3792	3799	3750	3953	3910	3926	3353	3552	3558	44950
2024年度	3628	3884	3259	4059	3479	3857	3785	3560	3827	3249	3631	3620	43838



2.総排水量の削減

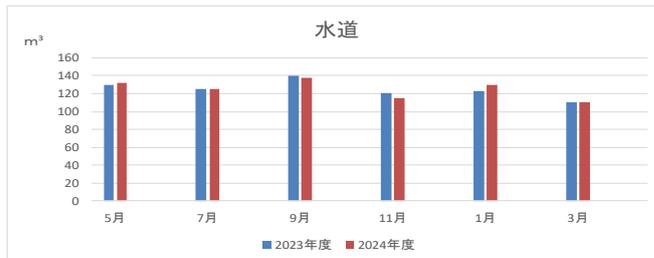


活動: ○よくできた △あまりできなかった ×全くできなかった

取組目標	活動項目	取組結果	評価、次年度の取組内容
節水活動	1 水を出しっぱなしにしない	○	昨年度よりわずかに使用量が増えたが、概ね節水出来ている。次年度も継続。
	2 節水コマ導入	○	

(2ヶ月毎検針)

	5月	7月	9月	11月	1月	3月	合計
2023年度	130	125	140	120	123	110	748
2024年度	132	125	138	115	130	110	750



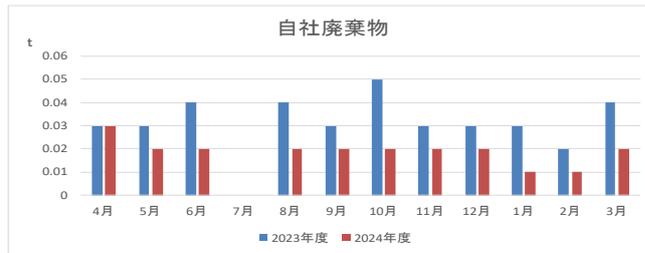
3.廃棄物排出量の削減



活動: ○よくできた △あまりできなかった ×全くできなかった

取組目標	活動項目	取組結果	評価、次年度の取組内容
リサイクルの推進	1 コピー用紙の両面使用	○	・目標達成。次年度も継続。
	2 縮小してコピーし、コピー用紙の枚数を減らす	○	
	3 廃棄物の分別とリサイクル	○	
省資源	1 文書の電子化への取組	○	

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
2023年度	0.03	0.03	0.04	0	0.04	0.03	0.05	0.03	0.03	0.03	0.02	0.04	0.37
2024年度	0.03	0.02	0.02	0	0.02	0.02	0.02	0.02	0.02	0.01	0.01	0.02	0.21

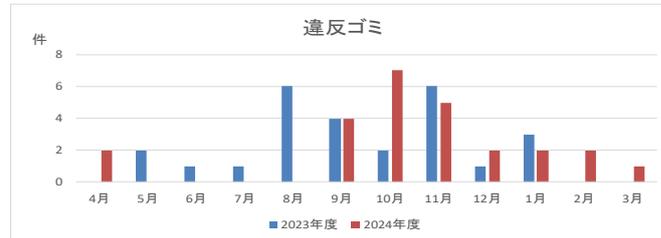


4.分別違反ゴミの削減及び分別作業での適正分別の推進

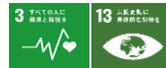
活動: ○よくできた △あまりできなかった ×全くできなかった

取組目標	活動項目	取組結果	評価、次年度の取組内容
違反ゴミの削減	1 違反シールを貼り、市に連絡。	○	・行政との協働がよくでき、さらに違反ゴミ減少につながった。
適正分別の推進	1 排出事業者責任の徹底	○	・事前に電話にて分別してもらえよう依頼。 ・弊社が分別する場合は、手数料別途請求する。
	2 排出事業者自らのゴミの減量・リサイクルの取組	○	

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
2023年度	0	2	1	1	6	4	2	6	1	3	0	0	26
2024年度	2	0	0	0	0	4	7	5	2	2	2	1	25



5.廃棄物の収集運搬に伴う環境配慮



活動: ○よくできた △あまりできなかった ×全くできなかった

取組目標	活動項目	取組結果	評価、次年度の取組内容
社用車の切り替え	ハイブリット車や低燃費車、低排出ガス認定車等の切替を考慮	○	・今年度は買い替えはなかったが、今後も随時更新する。
車両使用の配慮	1 エコドライブ	○	・収集運搬後の車体清掃、洗車場の掃除もよく出来ている。 ・定期的に朝礼・夕礼にて乗務員の指導教育を行う。
	2 日常・定期点検の実施	○	
収集運搬の配慮	1 積み忘れをしない	○	・収集した数をチェックすることで、積み忘れもなくクレームもなかった。今後も継続。
	2 走行距離の短縮化	○	
	3 汚した場合の清掃徹底	○	

6.車両燃料の削減

活動: ○よくできた △あまりできなかった ×全くできなかった

取組目標	活動項目	取組結果	評価、次年度の取組内容
車両の燃費管理	車両ごとの燃費を毎月記録する。	○	・車両ごとの燃費や2当りの距離がどれだけかかったかを毎月報告。また、それをグラフで見える化することで、燃費管理意識を高めた。今後も継続。

7.環境コミュニケーション



活動: ○よくできた △あまりできなかった ×全くできなかった

取組目標	活動項目	取組結果	評価、次年度の取組内容
(外部)			
環境コミュニケーション	HPを活用し、事業活動等を随時公表する	○	・HP更新は、今後も継続。
地域奉仕活動等の参加	地域奉仕活動等に積極的に参加する	○	・小学校の廃品回収に参加。今後も継続。
美化活動	会社周辺の清掃徹底、車両の洗車徹底	○	・すぐにどこでも清掃ができるよう、清掃道具を至る所に用意する。
(内部)			
周知の徹底	随時、指導教育訓練記録を作成し、掲示する。	○	・定期的に指導教育訓練記録を作成し、夕礼時に周知徹底させている。 ・環境関連法規の一覧を社内用に作成し、コンプライアンスの強化をはかった。
従業員のレベルアップ	講習の積極的な参加、資格取得など	○	・車両系荷役運搬機械等作業指揮者安全教育修了証取得。(R6.6) ・女性社員の塵芥車(8t限定解除)の運転開始。 ・今後も、積極的にセミナー参加や資格取得に努める。

次年度の環境経営計画を継続する。

5. 環境関連法規などの遵守状況の確認及び評価の結果、並びに違反、訴訟などの有無

- ・自己チェックの結果、違反はありませんでした。
- ・関係当局からの違反の指摘及び訴訟は過去5年間ありませんでした。

法律名等	判定
廃棄物の処理及び清掃に関する法律	○
消防法	○
浄化槽法	○
フロン排出抑制法	○

6.代表者による全体の評価と見直し・指示

見直し実施年月日	2025/6/30	
評価者	豊原 大造	
前回の指示への取組結果	<p>軽油使用量・・・燃費の割合が大きい時の原因究明の為、過去3年分の平均値と今年度の差が10%未満のものは『○』、10%以上のものは『×』で示した。</p> <p>環境コミュニケーション (内部)・・・環境関連法規の一覧をレポート用と社内用に作成した。 災害時対策として、ハザードマップにて近隣の情報を確認した。 従業員を毎日指導することで、5Sの徹底に務めた。 (外部)・・・HPの更新。</p>	
見直しのための情報		確認
①環境関連法規の遵守状況	○	
②環境経営目標の達成状況および環境経営計画の実施状況、その評価結果	○	
③問題点の是正処置及び予防処置の結果	○	
④外部からの苦情等の受付結果	○	
エコアクション21全体の取組状況の評価		
システムの有効性(EMSが機能しているか)	(適)	不適
<p>社員全員で目標達成に向けて活動を行い、特に大きな問題点もなく是正処置の必要はなし、法規制遵守状況も問題なかった。</p> <p>外部からの苦情の発生もなく、環境経営システムは機能している。 (①、③、④等を踏まえて評価)</p>		
取組状況の適切性(要求事項を満たしているか)	(適)	不適
<p>軽油使用量は全体的には、使用量を削減できている。</p> <p>燃費の割合をグラフ化することで、使用比率が見やすくなり原因究明につながった。</p> <p>内部環境コミュニケーションにおいては、環境関連法規を一覧表にまとめて運用・管理していたが、記録類の保存期間や条例に関する項目など、罰則規定にかかる項目を意識して管理することでコンプライアンスの強化をはかることができた。また、自分の住んでいる地域のハザードマップを見たことがない従業員が多く、誰でも目が届く休憩室に掲示することで、災害意識を再確認させることができた。従業員の5Sの徹底はまだまだではあるが、徐々に改善傾向にある。整理整頓されていることで、仕事もテキパキとこなせ、日々の残業0に繋がっている。</p> <p>外部環境コミュニケーションにおいては、環境経営レポートを毎年度HPで更新している。また、弊社は女性社員も運動手活躍しており、少しでも多くの女性の希望につながるようアピールしていきたい。</p> <p style="text-align: right;">(②等を踏まえて評価)</p>		
代表者による見直し		変更の必要性の判断
環境経営方針	有	(なし)
実施体制	有	(なし)
環境経営目標及び環境経営計画	有	(なし)
環境経営システム	有	(なし)
<p>今後も創意工夫による業務改善を社員一丸となって取り組み、地域環境保全活動を展開していきたい。</p>		